ナビタスビジョンソリューション特集
5年目を迎えさらなる飛躍を

顧客と一緒に汗をかく会社に

NVS検査装置開発の原点に迫る

検査装置はここ数年、ラベル関連機材の中で最も成長してきた分野の一つだ。設置台数は2015年中に1000台を超えることが予想され、10年前に比べ2倍以上になっている。その検査装置普及の立役者的存在が、ナビタスビジョンソリューション㈱（NVS、横浜市港北区岸根町、辻谷潤一社長、☎045・710・0584）。4月1日で創業から5年目を迎えた同社は、革新的な検査装置を業界に提供し続けてきた。今回は同社のルーツから開発の歴史を追い、将来展望などにも迫った。（中村）

同社の前身はプラスチック成形品用特殊印刷機メーカーであるナビタス㈱（大阪府堺市堺区石津北町、廣口隆久社長、☎072・244・1231）の事業部門だった。

〜〜〜